

曙杉



東神吉っ子

「すすんで考える子」

「こころ豊かな子」

「強くたくましい子」

No.16

令和5年3月15日

加古川市立東神吉小学校



< あ・り・が・と・う ! >

3月に入り、「卒業」「修了」に向けた行事が目白押しでした。6日(月)には「6年生を送る会」がありました。これまでお世話になってきた6年生への感謝の気持ちを伝えることと、最後に6年生と一緒に楽しい時間を過ごしたいということで、5年生が中心になって計画をしてくれました。第1部『ありがとう6年生東神吉思い出オリンピック』と題してお楽しみ集会で仲良くなった縦割り班を活かして、みんなで綱引きや玉入れをして楽しい時間を過ごしました。



第2部は体育館に会場を移して『6年生ありがとうの会』と題して、児童会の引継ぎ式の後、6年生へのメッセージや歌



と1~5年生が協力して作った記念品のプレゼントを行いました。6年生からもお礼の言葉や思いを込めた歌のプレゼントがあり、全校生にとって思い出深い時間になったことと思います。本当にいろいろな場面で、優しく頼りになる存在だった6年生、残り少ない

小学校生活も、一日一日を大切に、充実した日々を送って欲しいと思います。

3月7日(火)には「感謝の会」を開催しました。登下校の安全を守っていただいている交通指導員さんや登下校支援ボランティアの方々に全校児童から感謝の気持ちを伝えました。

児童代表が全校生で作ったプレゼント(お手紙)を渡し、感謝の気持ちを伝えました。交通指導員さん、登下校支援ボランティアの方からも、子ども達への「思い」や「願い」をお話していただきました。暑い時も寒い時も、雨の日も強風の日も、通学路の危険個所に立たれたり、子ども達と一緒に歩いたりして子ども達を見守っていただきました。一年間本当にありがとうございました。



10日(金)には、6年生が卒業前の奉仕作業を実施しました。「立つ鳥、跡を濁さず」のことわざ通り、全員で運動場整備や体育倉庫・体育館2Fの整理、せせらぎの庭の掃除など3月だというのに5月並みの暖かさの中2時間汗を流して頑張ってくれました。6年生のみならず、ありがとう!これからも、美しい東神吉小学校にしていけますね。